

総務教育常任委員会資料

(令和2年10月6日)

【 件 名 】

- ・ 企画展「ザ・フィンランドデザイン展 ～自然が宿るライフスタイル～」の
開催について（博物館）…………… 1

教 育 委 員 会

企画展「ザ・フィンランドデザイン展 ～自然が宿るライフスタイル～」の開催について

令和2年10月6日
博 物 館

企画展「ザ・フィンランドデザイン展 ～自然が宿るライフスタイル～」を以下のとおり開催します。

1 趣旨

「森と湖の国」フィンランドは美しいデザインの宝庫として知られ、200年以上の歴史を重ねる染織やガラス工芸、陶磁器分野の魅力的な製品群は、今なお世界各国で支持されています。同国のデザインの熱心なファンであった、日本を代表する工業デザイナー・柳宗理(やなぎ・むねみち 1915年～2011年)は、戦後2回にわたってそのデザインを日本に紹介する展覧会に携わり、その後の日本における北欧デザインブームの火付け役の一人となったと言われています。その柳は、鳥取県や島根県を幾度も訪れ、両県の窯元で今なお作られ、人々に愛され続ける優れた陶芸品をデザインしましたが、フィンランドのデザインのシンプルな美学は柳を通じて、日本、そして山陰の手仕事の中にも組み込まれたと考えられるでしょう。

そのようなフィンランドのデザインを紹介するため、同国のように自然豊かで優れた手仕事の残る鳥取県のミュージアムである当館では今回、染織およびガラス工芸の分野の名品を中心に、フィンランドのタンペレ市立歴史博物館、コレクション・カッコネン、フィンランド・デザイン・ミュージアムなどが所蔵する約250点の作品からなる企画展「ザ・フィンランドデザイン展」を開催します。会場では、様々なデザインのマリメッコ社のドレス、アルヴァ・アアルトの椅子やヴィルッカラらによる多彩なガラス製品などが並びます。秋の深まる鳥取県でぜひ、そのデザインの世界を楽しんでいただきたいと思います。

2 会期等 令和2年10月10日(土)から11月15日(日)まで 36日間

3 会場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 主催 鳥取県立博物館、NHK鳥取放送局、NHKエンタープライズ中国

5 後援 フィンランド大使館

6 特別協力 HAMヘルシンキ市立美術館

7 協力 フィンエアー、フィンエアーカーゴ

8 協賛 吉備総合電設、三和商事、鳥取県情報センター、日本通運、モリックスジャパン

9 企画協力 S2

10 制作協力 NHKプロモーション

11 観覧料 一般：1,000円(前売・20名以上の団体：800円)
※次の方は無料。大学生以下の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者、70歳以上の方

12 会期中の関連事業 記念対談、記念講演&ワークショップ等(別添チラシ参照)